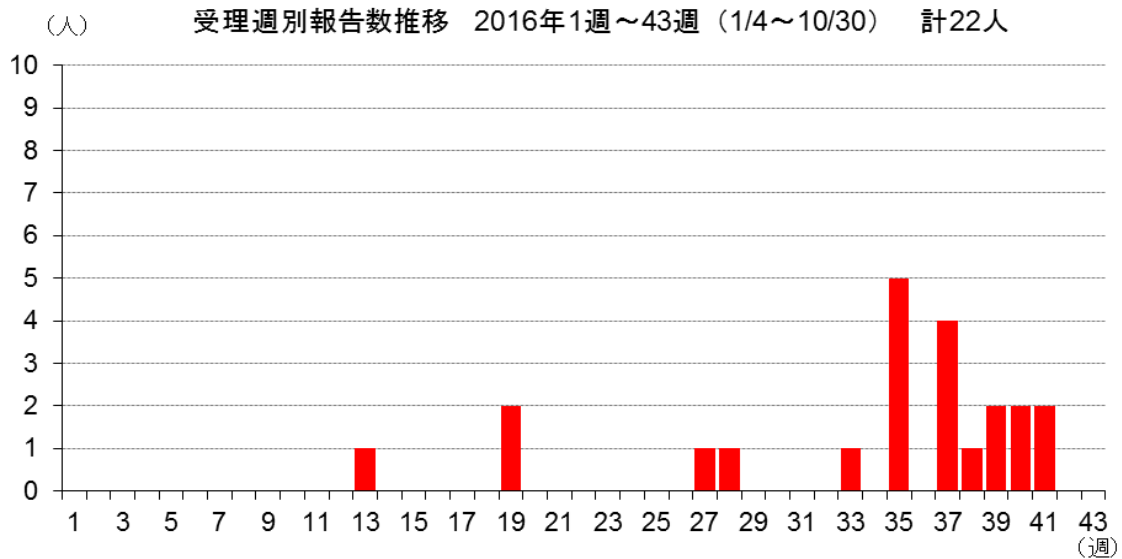


都内における麻しんの発生状況（2016年第1週から43週）

東京都健康安全研究センター

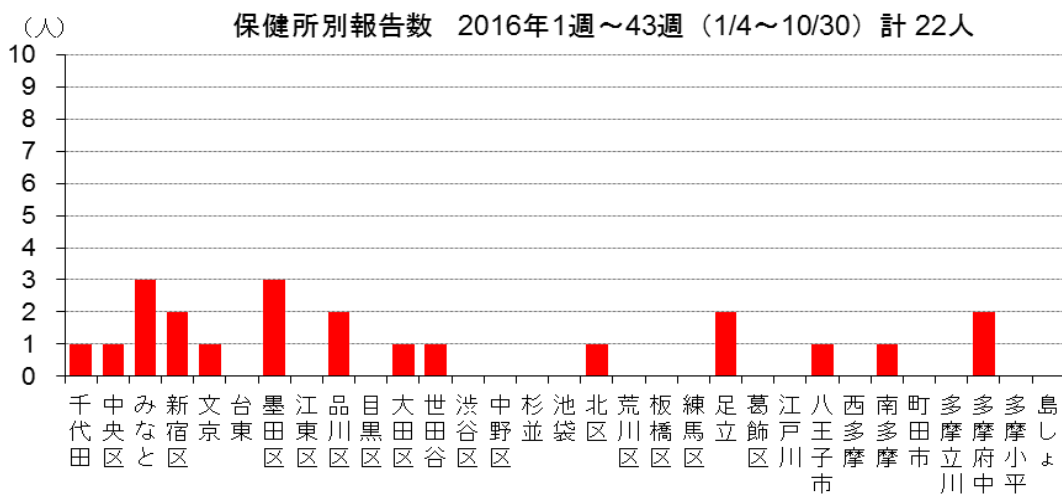
1. 患者報告数の推移

2016年の年間累計報告数は22人であった。



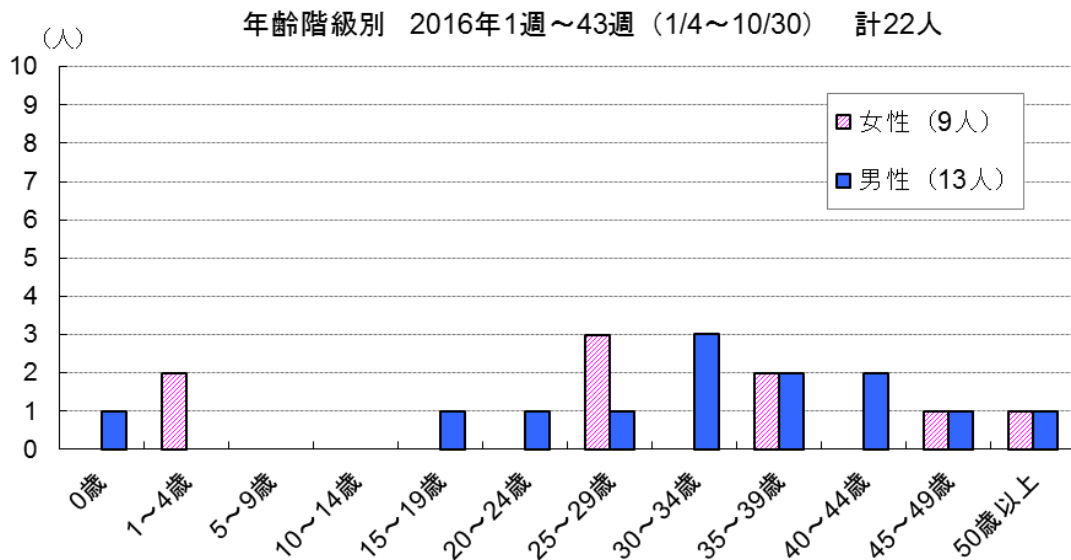
2. 保健所別報告数

31保健所中14保健所から報告があり、報告数はみなと保健所・墨田区保健所が各3名、新宿区保健所・品川区保健所・足立保健所・多摩府中保健所が各2名だった。



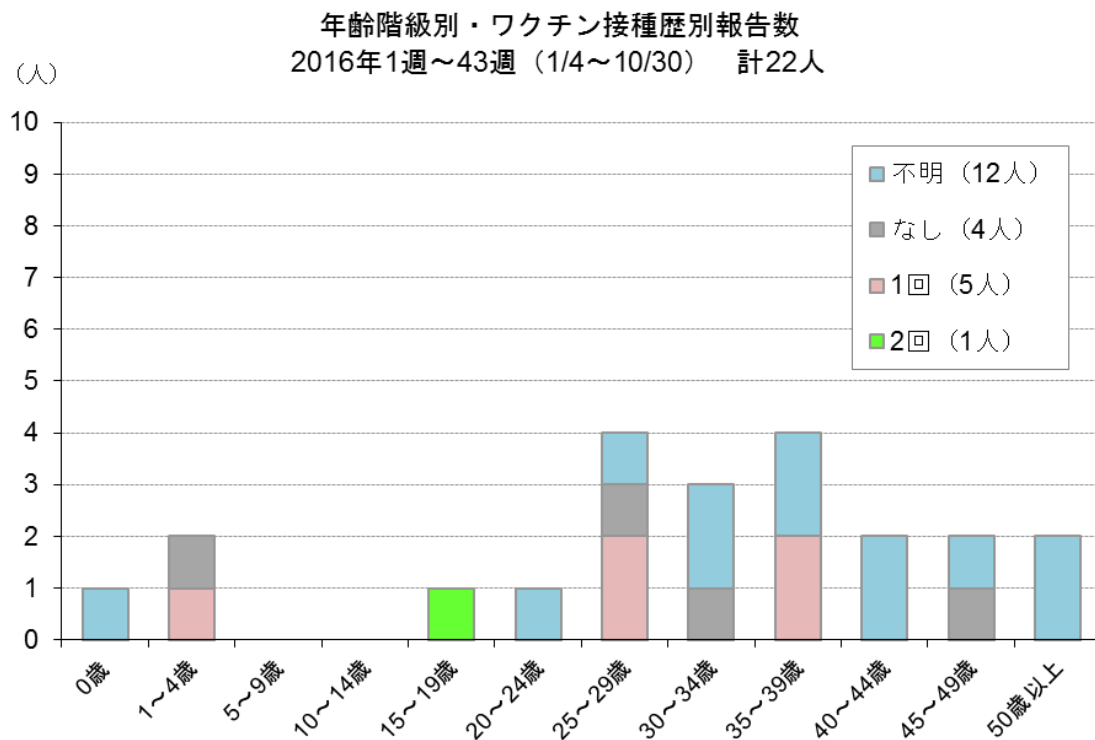
3. 年齢階級別・性別報告数

性別は男性13人、女性9人で男性の方が多かった。年齢階級別・性別で見ると、報告数が多いのは25～29歳の女性（3名）、30～34歳の男性（3名）であった。



4. 年齢階級別・ワクチン接種歴別報告数

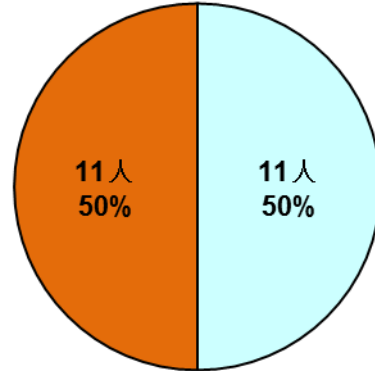
ワクチン接種歴別で見ると、2回接種が1人、1回接種が5人、接種なしが4人、不明が12人であり、接種なしと不明を合わせた割合は約73%であった。



5. 推定感染地域

推定感染地域は「国内」が11人（50%）、「国外」が11人（50%）であった。昨年度よりも推定感染地「国外」は17%増加した。

推定感染地域
2016年1週～43週（1/4～10/30）
計22人

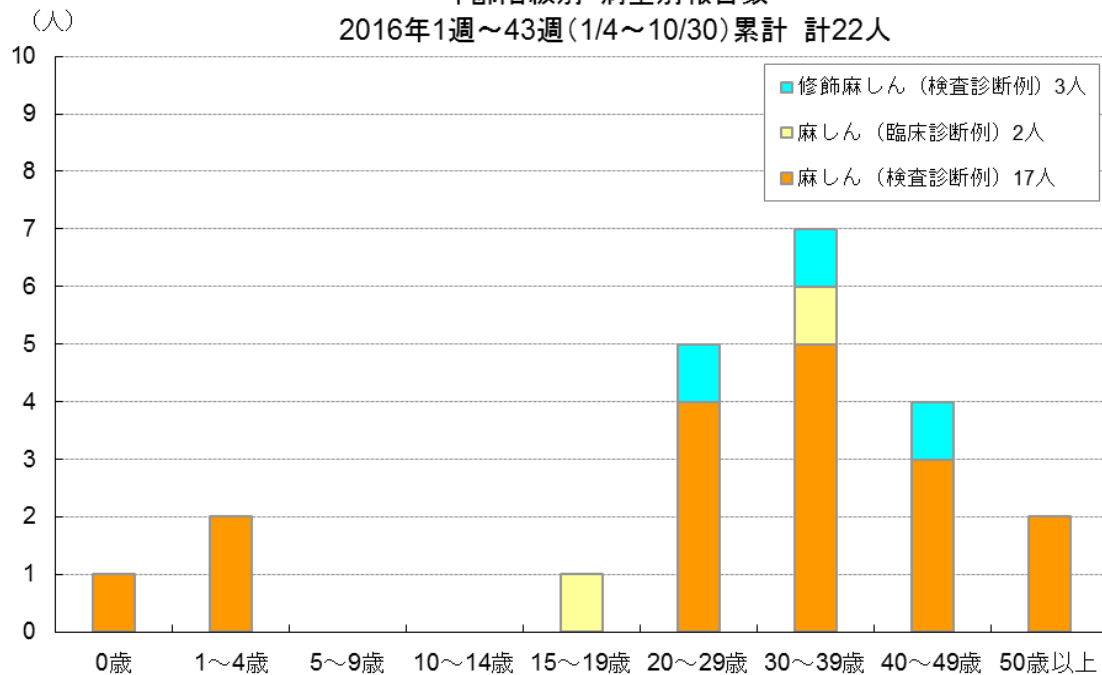


□国内 □国外 ■国内又は国外

6. 年齢階級別・病型別報告数

病型別で見ると、麻しん（検査診断例）17人、麻しん（臨床診断例）2人、修飾麻しん（検査診断例）3人と、麻しん（検査診断例）が最も多かった。

年齢階級別・病型別報告数
2016年1週～43週（1/4～10/30）累計 計22人



<参考>

1. 事例一覧（2016年第1週から43週）

No	診断週	性別	年齢・年齢群	遺伝子型	推定感染地域	予防接種歴
1	13週	男	30～34歳	H1	国外(モンゴル)	無
2	19週	男	0歳	D8	国外(インドネシア)	不明
3	19週	男	20～24歳	D8	国外(インドネシア/シンガポール)	不明
4	27週	男	15～19歳	検査未実施	不明	2回
5	28週	女	45～49歳	検査未実施	不明	無
6	33週	男	40～44歳	D8	国外(タイ)	不明
7	35週	男	40～44歳	D8	国外(タイ)	不明
8	35週	男	25～29歳	H1	国内	不明
9	35週	男	50歳以上	D8	国外(インドネシア/シンガポール)	不明
10	35週	女	25～29歳	H1	国内	1回
11	35週	女	35～39歳	D8	国内	不明
12	37週	男	35～39歳	D8	国内	1回
13	37週	男	45～49歳	D8	国内	1回
14	37週	女	50歳以上	D8	国内	不明
15	37週	男	30～34歳	D8	国内	不明
16	38週	男	30～34歳	D8	国外(インドネシア)	不明
17	39週	女	25～29歳	D8	国内	無
18	39週	男	35～39歳	D8	国外(インドネシア)	1回
19	40週	女	35～39歳	検査未実施	国内	不明
20	40週	女	1歳～4歳	D8	国外(インドネシア)	有
21	41週	女	1歳～4歳	D8	国外(インドネシア)	無
22	41週	女	25～29歳	D8	国外(インドネシア)	不明

2. 麻しん患者報告数の推移（2012年～2016年43週）

2016年の患者報告数は、2015年よりは多いが、過去5年間でみると、2番目に少ない報告数で推移している。

